

平成 24 年度森の名手・名人認定証伝達式

平成 24 年度森の名手・名人認定証伝達式が行われました

平成 24 年度森の名手・名人に認定された県内の 1 名に対し、公益社団法人国土緑化推進機構から届いた認定証が 10 月 19 日、公益社団法人岐阜県緑化推進委員会会長の 駒田 誠 岐阜県議会議長から伝達されました。

今年度森の名手・名人に認定された方

森づくり（道づくり）

恵那市明智町大田

てらさわ しゅんじ
寺澤 俊二 さん

52 年間にわたり自己山林において植栽から保育までの森づくりに取り組んできた。その傍ら施業の効率化、低コスト化をめざし、早くから作業道の開設に着眼し、災害にもろい花崗岩地帯での堅強な道づくりを、自らの計画と作業で進めてきたことにより、森づくり部門において卓越した技術が認められました。



駒田誠緑化推進委員会会長(右)から認定証の伝達を受ける寺澤俊二さん(左)



記念撮影：左から駒田緑化推進委員会会長、寺澤俊二さん、水野正敏県議会農林委員長、正村洋一郎県林政部長

「森の名手・名人」とは

森を護り、育て、その恵みを活かして持続的に循環させていくことの重要性を広く訴え、社会一般が更に森林と向き合っていく気運を醸成することを目的に、「もりのくに・につぼん 運動」が平成 14 年 11 月に開始されました。

公益社団法人国土緑化推進機構ではこの運動のリーディングプロジェクトとして、平成 14 年以降、森や山に関わる ^{きこり} 樵、マタギ、炭焼きなどの生業においてすぐれた技を極め、他の規範となっている達人について、その内容により「森づくり」、「森の恵み」、「加工」、「森の伝承・文化」の 4 部門を設け、「森の名手・名人」として選定しています。

平成 24 年度現在の認定状況

全国の認定者数 993 名（本年度 69 名）

岐阜県の認定者数 41 名（本年度 1 名）

※ 岐阜県の認定者数は、愛媛県 49 名、長野県 43 名に次いで全国第 3 位となっています。